

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,911,505	流動負債	1,072,063
現金及び預金	438,314	1年以内返済予定の	24,443
売掛金	79,654	預り敷金保証金	
前払費用	9,231	未払金	892,507
短期貸付金	1,997,262	未払法人税等	60,238
未収入金	386,969	未払消費税等	17,460
その他の流動資産	72	預り金	34,422
		前受収益	29,783
		賞与引当金	12,684
		その他の流動負債	524
固定資産	1,437,493	固定負債	1,247,112
有形固定資産	1,246,196	預り敷金保証金	1,205,817
建物	1,207,695	退職給付引当金	41,295
構築物	850		
機械及び装置	302		
工具器具及び備品	37,349		
無形固定資産	220	負債合計	2,319,176
電話加入権	0	(純資産の部)	
ソフトウェア	220	株主資本	2,029,823
投資その他の資産	191,076	資本金	100,000
差入敷金保証金	132,379	資本剰余金	441,466
繰延税金資産	44,703	資本準備金	400,000
その他の投資等	13,994	その他資本剰余金	41,466
		利益剰余金	1,488,356
		その他利益剰余金	1,488,356
		繰越利益剰余金	1,488,356
		(うち当期純利益)	337,129
		純資産合計	2,029,823
資産合計	4,348,999	負債純資産合計	4,348,999

※一部修正についてのお知らせ

「貸借対照表」に当期純利益を追記（2024年9月）

「個別注記表（重要な会計方針にかかる事項に関する注記）」を追記（2024年9月）

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は最終仕入原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)により計上しております。

貯 蔵 品 …… 移動平均法により計上しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く) …… 定額法により計上しております。

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)

ソフトウェア …… 自社利用のソフトウェアについては、定額法により計上しております。

なお、償却期間は、社内における利用可能期間(5年)であります。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 …… リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(4) 長期前払費用 …… 定額法により計上しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員賞与の支出に備えるため、支給見込額を計上しております。

(2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社は主に商業施設の管理運営を行っており、建物賃貸借契約等に基づいて当該区画を賃貸しております。建物賃貸借契約等については、「リース取引に関する会計基準」に基づき契約期間の範囲で収益を認識しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる事項

グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。また、法人税及び地方法人税並びに税効果の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日)に従っております。